

場所	分類
原子炉建屋内	RB
タービン建屋内	TB
R ZONE	(R)
Y ZONE	Y
G ZONE	G
その他()	Z

R 7

- 1 時間
- 2 距離
- 3 遮へい
- 4 線源の除去
- 5 遠隔、リモート化
- 6 汚染拡大防止
- 7 その他

被ばく低減対策好事例集

番号

30-12

内 容	法兰ジ型タンク側板の固定治具に取付枚数の変更		
作業場所	1F構内機材倉庫		
概 略	トヨタカイゼンを現場に適用し、4枚/組で固定治具取付けていたが、待ち時間の解消を目的に1枚ずつ取付に変更した。		
評価 (定性・定量)	効果	対策前	対策後
		被ばく線量(mSv/基)	55 (改善前の平均)
		ひたいの被ばく(mSv/年)	--

事例詳細

対策前 4枚/組で固定治具に取付けていた。

対策内容 トヨタカイゼンの結果により、取付枚数を4枚/組から→1枚/組と変更し、作業者の空き時間短縮を図った。

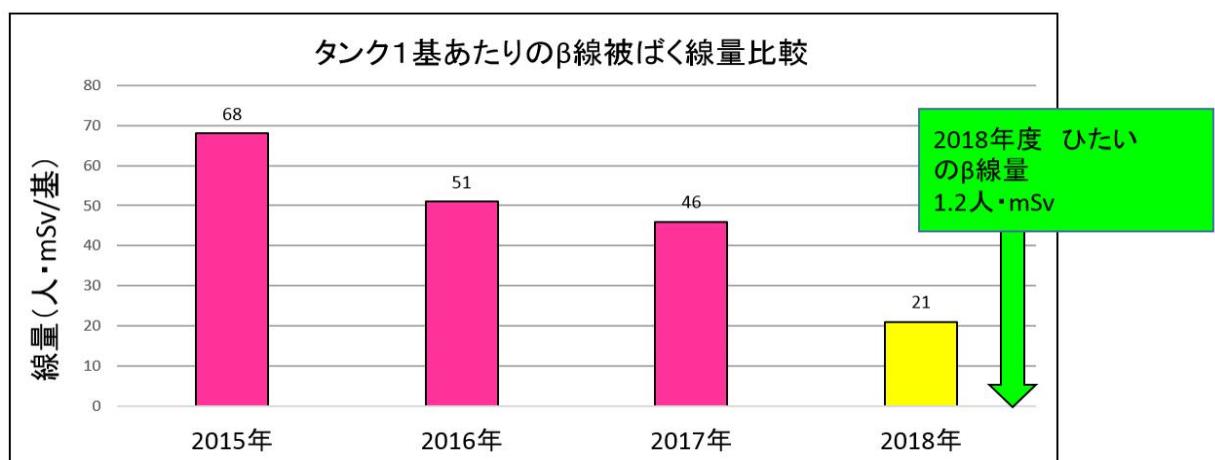
トヨタカイゼンによる副次効果

2015年6月
作業開始

2018年4月
カイゼン開始

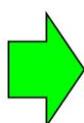
※:2018年度は、予想値

2015年度 2016年度 2017年度 2018年度



固定治具セット作業の時間短縮

4枚



1枚

